

平成 30 年 3 月 13 日

日本特別活動学会会長 長沼 豊 様

英文名称・会員種別検討委員会委員長 林 尚示

英文名称・会員種別に関する答申書

1 英文名称に関する検討

1.1 英文名称に関する諮問内容

- ・ 本学会 25 年の歴史と成果をふまえた学会の今後のあるべき姿から、本学会の英文名称は現在のものでよいか否か、変更するとすれば何がよいかについて協議し提言してほしい。

1.2 英文名称検討の目的

- ・ 現在の英文名称は **The Japanese Association for the Study of Extraclass Activities** であるが、特に **extraclass** でよいのか否か、他にあるか検討する。

1.3 英文名称についての提言

- ・ 英文名称は **The Japanese Association for the Study of Extraclass Activities** から **Japanese Association for the Study of Extracurricular Activities** に変更することを提言する。

1.4 英文名称案選定の経緯及び理由

- ・ 学会発足時、ジョーンズ (Jones, Arthur J.) の **extraclass activities** の使用例を活用し **The Japanese Association for the Study of Extraclass Activities** に決まった。
- ・ 現在は **extraclass activities** では使用例が少ないことが委員会内で課題となった。
- ・ 次に、中間まとめで 4 種の英文名称案を提示し、理事に対して電子メールによるアンケートを行い、結果をふまえて委員会で 1 つに絞った。
- ・ その結果、海外に紹介する効率性を重視して **extracurricular activities** に決まった。
 - **extraclass activities** は、現在のところ世界での使用例が少ない (Google Scholar 375 件)。
 - **tokkatsu** も現在のところ世界での使用例が少ない (Google Scholar 21 件)。また、**tokkatsu** では部活動が学会の研究対象から除外されてしまうことが課題となった。

- **special activities** も現在のところ世界での使用例が少ない（Google Scholar 21件）。また、**special activities** でも部活動が学会の研究対象から除外されてしまうことが課題となった。特別支援教育との混同、軍事用語との混同も課題となった。
- **extracurricular activities** は世界での使用例が多かった（Google Scholar 約97,600件）。**extracurricular activities** であれば、部活動も研究対象に含めることができるかと判断された。

英文名称変更の理由は、上記の経緯をふまえて、名称をより普遍的なものとして海外の研究者などにも理解していただきやすいようにしようということである。**extraclass**（教室外、通常の授業外、特別なクラス、特別な授業、等）という言葉は消えるが、当委員会としては **extraclass** が特別活動の重要な特徴の一つと考えており、新英文名称の中に含まれると理解した。

2 会員種別に関する検討

（略）

3 関連して協議した事項

3.1 英文名称について

学会名の英文名称のみで日本の特別活動の内容を説明し尽くすことは困難である。そのため、英文名称変更の機会に本学会ホームページ等で英語による特別活動の説明が必要であると判断した。説明の際は、理事アンケートをふまえて様々な観点から慎重に審査を行ってきた結果、**tokubetsukatsudou**、**tokkatsu**、**special activities**、**extraclass activities**、**embedded in school curriculum**、**fundamental activities of school**、**child-centered collaborative activities**、**motivation**、**communication** 等の活用が妥当であるとの判断に至った。

また、**extracurricular activities** と **extra-curricular activities** についての検討も行ったが、Google Scholar での使用頻度の面で **extracurricular activities** が適していたため、これを採用した。なお、英語での団体名表記の慣例にあわせて学会名英文名称の初めの **The** は省くこととした。

3.2 会員種別について

（略）

（文責：林 尚示）